

管内報道機関との定例懇談会（1月）

日時：令和5年1月11日（水）13時30分

場所：久慈地区合同庁舎6階大会議室

次 第

- 1 開会
- 2 資料説明
- 3 懇談
- 4 閉会

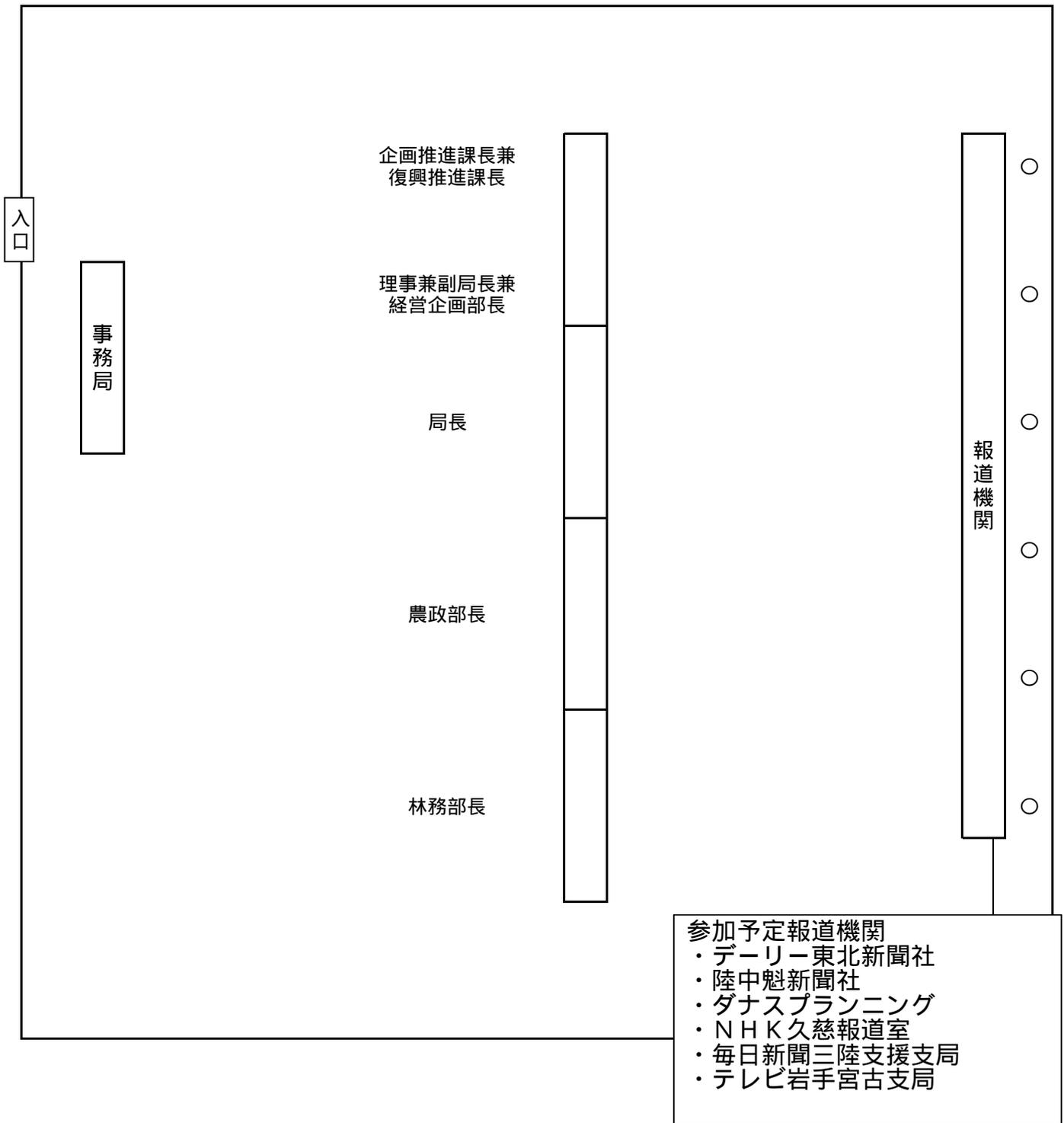
（進行：県北広域振興局長）

次回の開催予定

日時：令和5年2月2日（木）13時30分

場所：久慈地区合同庁舎6階大会議室

座席表



- 参加予定報道機関
- ・デーリー東北新聞社
 - ・陸中魁新聞社
 - ・ダナスプランニング
 - ・NHK久慈報道室
 - ・毎日新聞三陸支援支局
 - ・テレビ岩手宮古支局

管内報道機関との定例懇談会（1月）説明項目

	項目	担当部	ポイント
1	令和4年度いわて農林水産振興協議会会長表彰等の受賞について	農 政 部 林 務 部 水 産 部	「令和4年度いわて農林水産躍進大会」において、県北広域振興局管内から、「岩手県農林水産業表彰」を1名、「いわて農林水産振興協議会会長表彰」を3名と2団体、「岩手県農地・水環境保全向上活動モデル賞」及び「いわて木材利用優良施設等優秀賞」を各1団体が受賞しましたので、お知らせします。
2	久慈東高校生による原木しいたけ消費拡大アイデア発表会の開催について	林 務 部	県北広域振興局では、当地域の特産品である原木しいたけの消費拡大に向けて、県立久慈東高校と連携し、総合的な学習の時間を利用して、若い感性を取り入れた検討を行ってきたところであり、この度、学習のまとめとして、アイデア発表会を開催しますので、お知らせします。
3	県立高等技術専門校生対象の「自動車整備業界ガイダンス」開催について	二 戸 高 等 技 術 専 門 校	二戸、千厩、宮古の県立高等技術専門校3校では、1月17日（火）に盛岡市で「自動車整備業界ガイダンス」を合同開催しますので、お知らせします。
4	令和4年度入校生2次募集の実施について	二 戸 高 等 技 術 専 門 校	県立二戸高等技術専門校では、自動車システム科（定員20名）及び建築科（定員15名）の令和5年度入校生の2次募集を行いますので、お知らせします。

【その他配付資料】

月間行事予定表（令和5年1月～2月上旬）

説明項目 1	令和4年度いわて農林水産振興協議会会長表彰等の受賞について (農政部・林務部・水産部)
--------	--

令和4年12月22日(木)に岩手県民会館(盛岡市)で開催された「令和4年度いわて農林水産躍進大会」において、県北広域振興局管内から、「岩手県農林水産業表彰」を1名、「いわて農林水産振興協議会会長表彰」を3名と2団体、「岩手県農地・水環境保全向上活動モデル賞」、及び「いわて木材利用優良施設等優秀賞」を各1団体が受賞しました。

なお、林業部門の受賞者は令和5年6月に開催される第73回全国植樹祭において表彰されます。

1 岩手県農林水産業表彰(岩手県知事表彰)

永年にわたり農林水産業に関する団体の運営や協同組織の育成又は農林水産業の技術の向上発展に尽力され顕著な功績があった方や、農林水産業及び農山漁村の振興に尽力し顕著な功績があった方を表彰

受賞者	市町村	概要
おく たかし 奥 隆	二戸市	平成15年から二戸市農業委員、平成25年から令和4年3月まで会長職務代理者及び会長を歴任し、農業委員会の運営に尽力。

2 いわて農林水産振興協議会会長表彰

本県農林水産業及び農山漁村の発展に先進的に取り組み、顕著な業績をあげた経営や、組織、集落等を表彰

区分	市町村	受賞経営体・団体	概要
明日を拓く担い手賞 (農業)	洋野町	したみち はるき 下道 栄輝	放牧による飼養管理の省力化や分婍監視カメラの導入により、和牛繁殖経営の規模を拡大。
意欲ある担い手賞 (農業)	軽米町	ふくだ としひろ 福田 俊博	にんじんやにんにく等の野菜と大豆の大規模経営で、担い手として地域農業の発展に貢献。
意欲ある担い手賞 (農業)	軽米町	しば まもる 紫葉 守	葉たばこ農家の指導や、新技術体系の普及など、地域農業の発展に貢献。
個性ある「産地づくり」賞 (林業)	久慈市	きた もくたんさんぎょう 北いわて木炭産業 しんこうきょうぎかい 振興協議会	木炭のブランド化に取り組んでいるほか、GI登録を契機に輸出等の販路を拡大。
活力とうるおいにあふれた「むらづくり」賞	一戸町	かみまべちがわぎぎょう 上馬淵川漁業 きょうどうくみあい 協同組合	ダムやワカサギなどを冬季の観光資源とし、地域ぐるみの誘客に取り組んでいる。

(次ページへ続く)

3 岩手県農地・水環境保全向上活動モデル賞

地域共同の力で農地や農業用水等の地域資源と農村環境を保全管理する活動の中から、県内の模範となる優れた取組を表彰。

受賞団体 山根農地・水・環境保全向上対策推進協議会（九戸村）

概要 地域内の農地の保全、遊休農地の発生防止に努めている。また、地元自治会やPTAと連携し、道路沿いの花壇を整備するなど、地域全体で景観形成に積極的に取り組んでいる。

4 いわて木材利用優良施設優秀賞（第73回全国植樹祭で表彰）

木材の良さや木材利用の意義を広く県民に普及し、木材利用の一層の促進を図ることを目的として、県内における木材を利用した施設・製品整備のうち、特に優秀な取組を表彰。

製作者名 福田木工所（軽米町）

木製品名 クラフトマンスタンド（足踏み式木製消毒用アルコールスタンド）

5 受賞者一覧（別紙のとおり）

担当：農政部農政調整課長 下斗米 真 電話：0194-53-4983 内線 219
--

1 岩手県農林水産業表彰受賞者

受賞者	市町村
菊池 司	陸前高田市
高橋 勘一	柴波町
<u>奥 隆</u>	二戸市
高橋 守男	八幡平市
菅野 勝郎	陸前高田市
山下 裕司	盛岡市

2 いわて農林水産振興協議会会長表彰受賞者

(1) 明日を拓く担い手賞

【農業部門】

受賞者	市町村
似田 具淳	市町村
小原 康史	遠野市
株式会社 プラウズ	北上市
田沼 和俊	奥州市
<u>下 道 栄 輝</u>	滝沢市
	洋野町

【林業部門】

受賞者	市町村
前名 孝洸	一関市

【水産業部門】

受賞者	市町村
三浦 太知	市町村
	田野畑村

(2) 意欲ある担い手賞

【農業部門】

受賞者	市町村
千葉 英樹	市町村
株式会社 重次郎	一関市
石川 清和	雫石町
有限会社 及川農園	西和賀町
柴葉 守	住田町
<u>福田 俊博</u>	軽米町
	軽米町

【林業部門】

受賞者	市町村
吉田 正平	市町村
	住田町

【水産業部門】

受賞者	市町村
志田 剛史	市町村
	大船渡市

(3) 個性ある「産地づくり」賞

【農業部門】

受賞者	市町村
新岩手農業協同組合宮古地域野菜生産部会ブロッコリー専門部	宮古市
【林業部門】	
受賞者	市町村
北いわて木炭産業振興協議会	久慈市

(4) 活力とうるおいにあふれた「むらづくり」賞

受賞者	市町村
よこみちファーム株式会社	金ケ崎町
上馬淵川漁業協同組合	一戸町

3 いわて中山間受賞者

受賞者	市町村
農事組合法人一方井地区営農組合	岩手町
泉沢集落協定推進組合	西和賀町

4 岩手県農地・水環境保全向上活動モデル受賞者

受賞者	市町村
赤沢3区環境を守る会	紫波町
山根農地・水・環境保全向上対策推進協議会	九戸村

5 岩手県アプト活動モデル受賞者

受賞者	市町村
(実施団体) 株式会社平野組	一関市
(協定団体) 照井土地改良区	
(実施団体) 花巻機械金属工業団地協同組合	花巻市
(協定団体) 豊沢川土地改良区	

6 いわて木材利用優良施設等優秀賞受賞者

【施設部門】

受賞者	市町村
(対象施設) 産直ハウスくずまき高原 レストラン棟	
(施主) 葛巻町	葛巻町
(設計者) 株式会社久慈設計	
(施工者) 大伸工業株式会社	
(対象施設) 株式会社駒木葬祭 本社社屋	
(施主) 株式会社駒木葬祭	
(設計者) 一級建築士事務所 空間工房	
(施工者) ウチノ建設株式会社	盛岡市
(対象施設) 東北住建株式会社 本社社屋	
(施主) 東北住建株式会社	
(設計者) 有限会社西方設計	
(施工者) 東北住建株式会社	矢巾町

【木製品部門】

受賞者	市町村
(対象木製品) とりのす☆ぱーてーしよん (製作者) 協同組合ノッチ・アート遠野	遠野市
(対象木製品) クラフトマンスタンド (製作者) <u>福田木工所</u>	二戸市

平成 15 年から二戸市農業委員会委員、平成 25 年から同委員会会長、平成 28 年から同委員会会長職務代理者、平成 31 年から再度、同委員会会長として、同委員会の運営に尽力した。

また、同委員会において、農業委員会法改正に伴い、遊休農地の解消や違反転用地の是正、人・農地プランの実質化に向けた取組に尽力するなど、農地利用の最適化や農地集積に尽力し、本県農業の振興と発展に大きく貢献した。



奥 隆

平成 18 年から八幡平市農業委員会委員、平成 25 年から同委員会会長として、同委員会の運営に尽力した。

また、農業委員会法改正に伴う新体制への移行を円滑に行ったほか、農地パトロールを通じた遊休農地の発生防止や解消、違反転用の防止、また、担い手への農地集積の促進、農地法の適正運用に向けた農業者の育成などに尽力し、本県農業の振興と発展に大きく貢献した。



高橋 守男

したみち はるき

下道 栄輝（洋野町）



1 概要

- 岩手県立農業大学校を卒業後、飼料販売会社等の勤務を経て、平成27年に父から肉用牛及び水稲の経営を継承し就農した。
- 平成29年3月には農業経営改善計画の認定を受け、認定農業者となった。
- 経営継承時は、繁殖牛9頭、生産子牛7頭の規模だったが、放牧飼養の導入などにより、現在は、繁殖牛16頭、生産子牛12頭まで経営規模を拡大している。

2 経営の概要

- (1) 作目・規模
繁殖牛16頭、牧草363a、水稲45a
- (2) 経営における役割
経営全般

3 生産面・経営面の特徴

- 適切な肥培管理や収穫・調製作業により、良質な自給飼料を生産しており、これを繁殖牛や育成牛に給与して管理することで、子牛の生産性の向上を図っている。
- 分娩事故の防止のため、分娩監視カメラを導入したほか、子牛のストレスを軽減する育成環境の整備のため、電気ヒーターマットを導入するなど、飼養管理の改善に取り組んでいる。
- 令和2年度から放牧に取り組み、飼養管理の省力化やコスト低減を実現するとともに、経営規模を着実に拡大している。

4 地域における役割

- 飼養管理技術や経営発展の課題などについて、いわてくじ和牛改良組合の組合員と定期的に情報交換を行い、相互研鑽に努めている。
- 分娩カメラや放牧飼養など飼養管理技術の先導的モデルとして地域の模範となっている。
- 地域の担い手として、労力不足の農家から粗飼料生産・収穫調製作業を約3ha受託するなど、地域からの信頼も厚く、今後の地域農業をけん引する若手経営者として期待されている。

ふくだ としひろ

福田 俊博（軽米町）



1 概要

- 平成8年に就農して以降、26年間農業に従事しており、にんにく、にんにく、長いも及び大豆の合計35.5haの規模で生産を行っている。
- 平成25年に地域農業マスタープランの中心経営体として位置づけられ、他県における栽培技術等について積極的に情報収集を行うなど、農業技術は地域の中でも高く、地域の農業を担っていく存在として周囲からも認められている。

2 経営の概要

- (1) 労働力
本人、妻、子、常時雇用3名
- (2) 経営規模
にんにく10ha、にんにく4ha、長いも5.5ha、大豆16ha
- (3) 主な施設、機械
冷蔵庫4棟、作業舎2棟、トラクター6台ほか

3 経営の特徴

- 有機JASを取得し、にんにく、にんにく、長いも及び大豆を生産しており、地域の条件に適した作目を組み合わせた複合経営により、経営リスクの分散を図っている。
- 近隣の農家と連携して輸送を行うことで、連作障害等を回避し、安定的な収量を確保しているほか、自動操舵機の導入などの機械化に取り組み、作業の効率化を図っている。
- 販路は、独自の販売ルートや、食品加工業者等の複数の販売チャネルを有しており、契約取引を基本としているほか、大型冷蔵庫の活用により、秋に収穫した野菜を保存し、農閑期での出荷を可能としている。

4 地域への貢献

- 県内外からの視察や農業体験、地元中学生の職業体験の受入れを積極的に行うとともに、後継者育成のため、就農希望者が自立するまで雇用するなど、将来の農業者の育成に寄与している。
- 中堅農業者の組織を設立し、品目を問わず情報交換を行いながら自己研鑽に努めるとともに、若手農業者の育成を行っている。

しば まもる
紫葉 守
（軽米町）



- 1 概要
 - 岩手県立農業大学校を卒業後、農業協同組合へ就職。退職後に家業であった葉たばこ耕作に従事し、現在に至るまで経営の中心的役割を果たしている。
 - 葉たばこ耕作を経営の柱として、合計1.8haの規模で生産を行っている。
 - 専用機械により作業体系や乾燥体系を大幅に改善している。また、生産性向上を目的とした新技術「パーレー種次世代乾燥・荷造り体系」を地域に先駆けて実践し、普及に取り組みなど、地域農家の先進的モデルとなっている。
- 2 経営の概要
 - (1) 労働力
本人、父、母
 - (2) 経営規模
葉たばこ1.8ha
 - (3) 主な施設・機械
パイプハウス25棟、乾燥室2棟、トラクター3台、畦間作業車6台ほか
- 3 経営の特徴
 - パーレー種次世代乾燥・荷造り体系の導入により、生産性向上や原料信頼性の確保に努めている。導入後は作業時間の短縮により、作業効率が大幅に改善されており、経営規模を維持し、品質・収量を安定的に確保している。
 - 新技術体系やたばこ専用機械を持続的に導入し、葉たばこ耕作のけん引者として、産地基盤強化に貢献しているほか、生分解性マルチの導入を進めており、環境保全に努めている。
- 4 地域への貢献
 - 平成25年から平成27年まで、岩手県たばこ耕作組合青年部監事として、平成25年から令和3年まで、岩手県たばこ耕作組合産地リーダーとして、組織活動への積極的な参画を通じ、葉たばこ産地の活性化に大きく貢献している。
 - また、令和元年から現在まで岩手県農業農村指導士を務め、地域農業のけん引役として活動している。
 - 地域のリーダーとして、近隣葉たばこ農家との情報共有や技術的指導を積極的に行い、葉たばこ産地としての発展に大きく尽力している。

きた もくたん
北いわて木炭産業振興協議会
（久慈市）



- 1 概要
 - 北いわて木炭産業振興協議会は、岩手木炭の安定的かつ持続的な生産などを実現することを目的に、県北地域の生産者らが集い、平成23年9月に設立された。
 - 豊富な広葉樹資源を生かして日本一の木炭生産地としての地位を築いており、地理的表示（GI）保護制度の登録を追い風にブランド化の推進や輸出等の販路拡大に取り組みとともに、研修会の開催など後継者となる担い手の育成にも努めている。
- 2 組織の概要
 - 久慈市・二戸市・洋野町・軽米町・葛巻町・九戸村の6市町村の計63名（令和4年8月時点）が会員となっている。
 - 会員同士の情報共有や技術向上を図るため、勉強会や研修会の開催なども活発に行われており、特に若手生産者を中心となって他産地への視察や問屋等の木炭流通関係者との意見交換を行うなど、後継者となる担い手の育成にも努めている。
- 3 産地づくりの特徴
 - 岩手県は、ナラなどの豊富な広葉樹資源を生かした木炭生産が古くから盛んで、日本一の木炭生産量を誇っており、その中でも県北地域は県内生産量の約9割を占め、日本一の木炭生産地として確固たる地位を築いている。
 - 協議会では、木炭品質の安定化と木炭産業の振興を図るため、平成28年から地理的表示（GI）保護制度の登録申請に向けた情報収集等を行い、（一社）岩手県木炭協会との連携により平成30年8月に木炭では全国初となる「岩手木炭」のGI登録が実現するなど、ブランド化の取組を推進している。
 - GI登録を契機に輸出等の販路拡大に向け、調査・情報収集を進め、令和3年2月に協議会では初となるスイスへの海外出荷を行うなど、岩手木炭の品質の高さを国内外に広くPRする取組を積極的に実施している。
- 4 地域への波及効果
 - 木炭産業は、原木の生産から製炭、加工、梱包など工程が多岐にわたるが、特に手作業が多い加工、梱包では多くの女性が活躍しているほか、障がい者の雇用にもなっている。
 - 地域の広葉樹資源の循環利用により、森林の岩返りが促進され、水源の涵養や地球温暖化防止など森林の有する多面的機能の維持・増進が図られる。

上馬淵川漁業協同組合（一戸町）



1 概要

- 上馬淵川漁業協同組合は、一戸町から二戸市を流れる青森県八戸市で太平洋に注ぐ延長 142km の馬淵川において、上流部となる一戸町を中心とした流域に漁業権を有し、魚類資源の増殖とともに河川清掃など環境保全に努めている。
- 当漁協は、馬淵川本流域を中心にアユ、ヤマメ、イワナの増殖を進めているほか、平成 19 年度から支流域にある大志田ダム（菜魚湖）を活用して、ワカサギ増殖に継続して取り組む、冬場の観光資源としてワカサギ釣りを定着させ、内水面漁業のみならず地域振興にも貢献している。

2 むらづくりの組織体制

- 当漁協は、一戸町に住む 83 人の組合員で構成され、ワカサギ釣り事業の運営にあたっては「わかさぎ部会」を設置し、組合員総出で活動している。
- ワカサギ釣り事業には、一戸町のほか第三セクターの奥中山高原㈱も支援し、観光 PR、誘導道路や駐車場の除雪に地域ぐるみで取り組んでいる。

3 むらづくりの活動内容

- 当初、ダム湖にはワカサギが生息していなかったことから、毎年春に十和田湖から産卵用の親ワカサギを移植して増殖・繁殖保護に取り組んでいるほか、集客の手段としてワカサギの増殖を積極的に行っており、釣り客からは「釣れる菜魚湖」と高評価を得ている。
- ワカサギ釣りシーズン前には、組合員による「わかさぎ部会」を開催し、氷の状況、釣り具のレンタル、地元事業者の出店、安全パトロールなど、運営スケジュールや業務分担などを確認し、安全安心な運営に努めている。また、「ワカサギ臨時事務所」を開設し、釣り客からの問い合わせや、レンタル釣り具の予約受付、釣り体験教室の開催など、きめ細かな対応をしている。

4 むらづくりの成果

- 組合員による「わかさぎ部会」が活動のけん引役となっており、ワカサギ増殖、繁殖保護、有害鳥獣のカワウ駆除、冬場の釣り運営など積極的な活動を展開している。
- ワカサギ釣りの来場者数は、当初は 3,000 人程度であったが、直近 3 か年はコロナ禍もあって 6,000～9,000 人規模となり、漁協収入の半分以上を占める事業に成長するとともに、冬季の観光資源として定着するなど、地域への誘客に大きく貢献している。

山根農地・水・環境保全向上対策推進協議会（九戸村）

- 平成 19 年度から活動を開始し、水路 14.9km、農道 9.9km、ため池 2 箇所の保全管理に取り組んでいる。
- 本組織の協定農用地の約 2 割は所有者の高齢化により所有者のみで管理することが難しいため、他農家へ貸出し、リンドウ等の園芸作物の栽培及び牧草地として利用されている。所有者と借り手の両者が共同作業を行うことで農地の保全、遊休農地の発生防止に努めている。
- 地域内の水路・農道の点検結果に基づき、水路の簡易的な補修や農道の敷砂利等を業者以外の構成員も含めて直営施工により実施している。
- 活動開始当初から毎年、小学生を対象とした田植え・稲刈り体験を実施し、これらの体験を通して、世代間交流、農地保全に向けた啓発を行っている。



農道の草刈



リンドウの栽培



農道の敷砂利



小学生の稲刈体験

〔対象木製品〕 クラフトマンスタンド

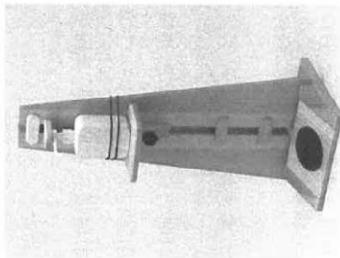
〔製作者〕 福田木工所

1 木製品概要

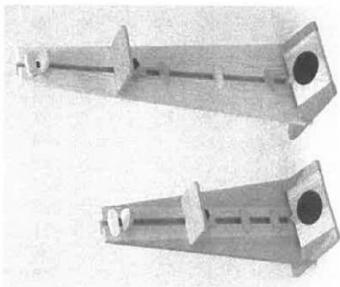
- 寸法：高さ 970 mm、幅 275 mm、奥行き 270 mm (大人用)
- 高さ 720 mm、幅 275 mm、奥行き 270 mm (子ども用)
- 利用木材：岩手県産スギ材
- 用途：足踏み式木製消毒用アルコールスタンド

2 特徴

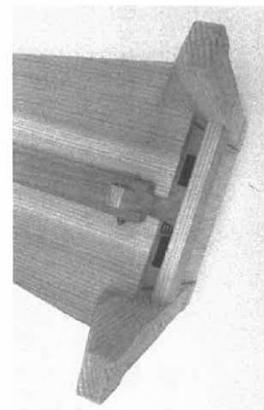
- 岩手県産のスギ材を使用し、スタンドの正面に木目の美しさを見せるデザインとなっている。
- スタンドの形状は、幅の狭い一枚板を斜めにカットしてつなぎ合わせて材料の無駄をなくし、重心が低く倒れにくい三角形としている。



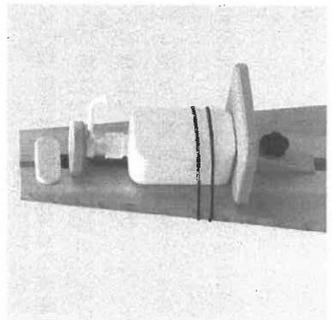
岩手県産スギ材の木目を見せるデザイン



2種類のサイズでどの世代にも使いやすい寸法



底板部分にゴムボンジを使用して衝撃を低減



調節ハンドルによりアルコール容器の大小に対応

説明項目 2	久慈東高校生による原木しいたけ消費拡大アイデア発表会の開催について (林務部)
--------	--

県北広域振興局では、当地域の特産品である原木しいたけの消費拡大に向けて、今年度、県立久慈東高校と連携し、総合的な学習の時間を利用して、若い感性を取り入れた検討を行ってきたところです。

この度、学習のまとめとして、下記のとおりアイデア発表会を開催しますので、取材いただきますようお願いいたします。

記

1 目的

県内最大の原木しいたけの生産地である久慈地方において、原木しいたけ生産の基礎知識や管内の状況を学ぶとともに、消費拡大に向けた検討を通じて、地域の特産品に対する理解を深めること。

2 日時

令和5年1月19日(木) 12:00~12:50(4限目)

3 場所

県立久慈東高等学校

4 対象

環境緑化系列 森林生態科目群及び生物生産科目群 2学年(22名)

5 内容

4つのグループが、検討した原木しいたけの消費拡大に向けたアイデア等について発表を行います。

6 その他

取材いただく場合は、11:50までに久慈東高校正面玄関にお越しください。



原木しいたけに関する学習・グループワークの様子(令和4年12月13日、15日)

担当：技術主幹兼林業振興課長 多田野
電話：0194-53-4984 内線 226

説明項目 3	県立高等技術専門校生対象の「自動車整備業界ガイダンス」開催について (二戸高等技術専門校)
--------	--

二戸、千厩、宮古の県立高等技術専門校3校は、1月17日(火)に盛岡市で「自動車整備業界ガイダンス」を合同開催します。

今年で8回目となるこの催しは、県内で自動車整備士を目指す高等技術専門校1年生が一堂に会し、県内企業の担当者から会社の特徴や整備士の仕事の実際を直接聞きくことで職業意識の醸成を図ることを目的として開催するものです。県内企業を知る機会ともなっています。

就職に向けての第一歩を踏み出す学生の様子を取材願います。

なお、昨年度は、「新型コロナウイルス感染症岩手緊急事態宣言」発出のため中止となりました。

1 主催

- 岩手県立千厩高等技術専門校 (校長 かねざき 金崎 たけし 毅)
- 岩手県立宮古高等技術専門校(幹事校) (校長 ほそごえ 細越 つよし 健志)
- 岩手県立二戸高等技術専門校 (校長 あきら 今野 智)

2 共催

- 一般社団法人日本自動車販売協会連合会岩手県支部(以下「自販連岩手県支部」)
- 一般社団法人岩手県自動車整備振興会(以下「整備振興会」)

3 対象

- 岩手県立高等技術専門校3校の自動車システム科1年生(37名)
- (うち、二戸高等技術専門校からは8名)

4 開催日時

- 令和5年1月17日(火) 午前11時から午後2時40分まで

5 開催場所

- ふれあいランド岩手
- (岩手県盛岡市三本柳8地割1-3 電話019 637 7444)

6 参加企業等

- 自販連岩手県支部の正会員(29社)のうち参加を希望する事業者
- 一般社団法人岩手県自動車整備振興会

7 内容

- (1) 自動車整備業界概要説明(午前11時05分から11時25分まで)
- ア 自販連岩手県支部
ディーラー(乗用車系、大型系)の特徴・現状等の説明
- イ 整備振興会
民間整備工場の特徴・現状等の説明
- (2) 個別ガイダンス(午前11時25分から2時40分まで、1ガイダンス40分×3回)
- 参加企業が、各校の学生と面談
- (各校の学生は、乗用車系、大型系からそれぞれ最低1社以上、複数のメーカー系列の社を選択し、参加企業3社と面談する。)

8 お問い合わせ

岩手県立二戸高等技術専門校（二戸市石切所字上野々92-1 電話 0195-23-2227）

一般社団法人日本自動車販売協会連合会岩手県支部（会長 千葉 理平）
自動車の健全な普及と流通・環境面等の諸問題の改善、整備を図る目的を達成するため、昭和 34 年に設立された自動車ディーラーの全国組織です。岩手県支部は昭和 40 年に設立されました。

一般社団法人岩手県自動車整備振興会（会長 千葉 泰）
自動車整備に関する設備改善・技術向上の促進、車社会の健全な発展と自動車使用者の利益増進に寄与する目的を達成するため、県内の自動車分解整備事業者を会員とする組織です。昭和 29 年に設立されました。

担当	県立二戸高等技術専門校 校長 今野 智、 校長補佐 阿部恵一 電話： 0195 - 23 - 2227
----	---

報道機関提供資料

令和4年度 岩手県立高等技術専門校合同「自動車整備業界ガイダンス」について

1 開催期日

令和5年1月17日(火)

2 開催場所

ふれあいランド岩手

(岩手県盛岡市三本柳8地割1-3 電話019-637-7444)

3 主 催

岩手県立千厩高等技術専門校(校長:金崎 毅)

岩手県立宮古高等技術専門校(校長:細越 健志)

岩手県立二戸高等技術専門校(校長:今野 智)

4 共 催

一般社団法人日本自動車販売協会連合会岩手県支部(以下「自販連」)

一般社団法人岩手県自動車整備振興会(以下「整備振興会」)

5 参加者

学 生

岩手県立高等技術専門校3校の自動車システム科1年生(37名)

自動車システム科では、国家資格二級自動車整備士を養成しています。

訓練期間は2年で、現1年生は、令和5年4月の就職を目指しています。

企業等

自販連の正会員(29社)、整備振興会

6 日程等

時刻	内容
11:00~	開会 主催者挨拶(岩手県立宮古高等技術専門校:細越校長)
11:05~	自動車整備業界概要説明【於:1階 ふれあいホール】 日本自動車販売協会連合会岩手県支部及び岩手県自動車整備振興会
11:40~ (12:20~ 13:10昼食休憩)	参加企業からの説明(40分×3回) 【於 1階:ふれあいホール/2階:研修室(第1~3)】
14:40	閉会

7 その他

合同ガイダンス(県立高等技術専門校3校と関係団体が共催。県内ディーラーが一堂に会する。)を開催するのは、今回で8回目となります(平成26年度から。令和3年度はコロナウイルス感染防止の観点から中止)。

令和4年度 岩手県立高等技術専門校合同「自動車整備業界ガイダンス」参加企業

	企 業 名	本 社 所 在 地
1	岩手トヨタ自動車株式会社	盛岡市上堂4丁目12番11号
2	岩手トヨペット株式会社	盛岡市上田2丁目19番40号
3	トヨタカローラ岩手株式会社	盛岡市上堂4丁目6番5号
4	トヨタカローラ南岩手株式会社	花巻市二枚橋第6地割408-1
5	ネットトヨタ岩手株式会社	盛岡市東仙北2丁目13番35号
6	ネットトヨタ盛岡株式会社	盛岡市東仙北2丁目14番20号
7	岩手日産自動車株式会社	盛岡市乙部5地割125
8	盛岡日産モーター株式会社	盛岡市南仙北2丁目24番5号
9	日産プリンス岩手販売株式会社	盛岡市津志田町1丁目1番20号
10	日産チェリー岩手販売株式会社	盛岡市三本柳5-29-25
11	岩手ダイハツ販売株式会社	紫波郡矢巾町大字広宮沢第7-334
12	岩手スバル自動車株式会社	盛岡市上堂3丁目7番10号
13	岩手三菱自動車販売株式会社	盛岡市南仙北1丁目24番8号
14	株式会社ホンダ四輪販売北・東北	盛岡市北山2丁目27番11号
15	株式会社ホンダベルノ南岩手	一関市山目字中野140番5号
16	ホンダカーズ岩手南株式会社	奥州市水沢区佐倉河字沼田69番地
17	株式会社ホンダカーズ岩手中央	盛岡市上堂4丁目11番16号
18	株式会社スズキ自販岩手	盛岡市東仙北2丁目10番25号
19	日新スズキ販売株式会社	花巻市二枚橋第6地割264番地2
20	株式会社東北マツダ	仙台市宮城野区小田原1丁目3番23号
21	岩手マツダ販売株式会社	盛岡市南仙北2丁目24-15
22	いすゞ自動車東北株式会社	仙台市宮城野区中野4丁目10番地の14
23	盛岡いすゞモーター株式会社	盛岡市三本柳1地割24番地
24	岩手三菱ふそう自動車販売株式会社	滝沢市大釜中道38の2
25	岩手日野自動車株式会社	盛岡市東見前5地割31番地
26	UDトラックス岩手株式会社	紫波郡矢巾町高田第15地割101番地
27	株式会社ヤナセ札幌東北営業本部	東京都港区芝浦1丁目6-38
28	株式会社イースタンモーターズ	盛岡市上堂2丁目7番32号
29	株式会社アルゴス	盛岡市大通3丁目9番10号

説明項目 4	令和5年度入校生2次募集の実施について (二戸高等技術専門学校)
--------	-------------------------------------

未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門学校では、自動車システム科(定員20名)及び建築科(定員15名)の令和5年度入校生の2次募集を次のとおり行います。

自動車整備、建築大工のプロになる力を2年で身に付けることができる本校の学生は、令和3年度の就職率も100%の就職実績であるほか、今年度の就職についても全学生が内定を得ています。

また、7月に開催された若年者ものづくり技能競技大会において、敢闘賞に入賞、11月に開催された岩手県若年者技能競技会において、20名中16名が入賞したうえ、1年の部では2訓練科において金賞を受賞する等、抜群の実績を誇っています。

2次募集の出願期間は、令和5年1月16日(月)から1月27日(金)まで。第2、3志望も認めており、第2、3志望科は、施設を問わず、千厩・宮古の県立高等技術専門校の訓練科も志望できます。

大学・短大はもちろん県立産業技術短期大学校(矢巾校・水沢校)との併願も可能です。

1 募集人数

自動車システム科、建築科とも若干名

2 応募資格

高等学校を卒業した者(令和5年3月に卒業見込の者を含む。)又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

3 選考日程

- ・出願期間 令和5年1月16日(月)から1月27日(金)まで(当日消印有効)
- ・試験日 令和5年2月7日(火)
- ・合格発表 令和5年2月14日(火)

4 選考試験

- ・県立二戸高等技術専門学校にて、筆記試験(国語、数学)及び面接を行います。
筆記試験 午前10時~11時30分(90分) 面接 午前11時50分~
筆記試験は、それぞれ国語総合(古文、漢文を除く) 数学 までの範囲から出題します。

5 出願書類

入校願書A・B・受験票、身上調書、調査書、健康診断書、受験票送付用封筒

【注】出願書類の詳細については、令和5年度入校生2次募集要項を御覧ください。

【注】出願書類の用紙は、県立二戸高等技術専門学校へ請求してください。

6 入校検定料

2,200円(入校願書A・受験票に岩手県収入証紙を添付してください。)

【注】今年度、岩手県立職業能力開発校の一般選考を受験した者は、本募集に係る入校検定料は不要です。

なお、下記のいずれかに該当する者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別途様式あり)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成 28 年台風第 10 号又は令和元年台風第 19 号により甚大な被害を受けた者

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる者

7 出願方法

- ・ 出願書類は、すべて県立二戸高等技術専門校に提出してください。
- ・ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- ・ 持参する場合の受付時間は、平日の午前 9 時から午後 5 時までです。

在校中の経費

- ・ 入校料 5,650 円（令和 4 年度入校生）
- ・ 授業料 118,800 円（年額・令和 4 年度入校生）
- ・ 諸経費 入校のためには、上記の他に教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険（訓練災害保険）等の費用が必要となります（自動車システム科 282,000 円、建築科 333,000 円（2 年（概算））。

学生寮

- ・ 定員 40 名
- ・ 寄宿舎料等 寮費 12,000 円（年額・令和 4 年度）
光熱水費 120,000 円（年額・令和 4 年度）
食費 196,000 円（年額・令和 4 年度）

公的融資制度

経済的な理由により就学が困難な方には、次の公的融資制度があります。

- ・ 技能者育成資金 [窓口：二戸高等技術専門校]
- ・ 生活福祉資金（福祉資金福祉費）[窓口：最寄の市町村社会福祉協議会]
- ・ 母子父子寡婦福祉資金（修業資金、技能習得資金）[窓口：最寄の広域振興局]
- ・ 教育一般貸付（国の教育ローン）[窓口：日本政策金融公庫のホームページ又は各支店]

その他

- ・ 鉄道やバスによる通学者の通学定期や旅客運賃に学生割引が適用されます。
- ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」適用が受けられる場合があります。
- ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生特例制度」対象となります。（市町村へ届出が必要となります。）
- ・ 経済的理由によって授業料の納付が困難な方は、全部又は一部を免除する制度の対象となる場合があります。
- ・ 公共職業安定所長の受講指示により入校する方は、訓練期間中に雇用保険又は訓練受講手当等が支給されます。受講指示については、応募の前に最寄の公共職業安定所に求職申込みのうえご相談ください。

担当	県立二戸高等技術専門校
	校長 今野 智（この あきら） 校長補佐 阿部恵一
	電話 0195-23-2227

令和5年度入校生 2次募集要項

岩手県立職業能力開発校

岩手県立千厩高等技術専門学校

普通課程 自動車システム科

岩手県立宮古高等技術専門学校

普通課程 自動車システム科・金型技術科

岩手県立二戸高等技術専門学校

普通課程 自動車システム科・建築科

募集内容

【入校時期】

令和5年4月

【募集料及び入校定員】

普通課程（高等学校卒業業者等のコース）		定員	訓練期間
校名	訓練科名	20名	2年
	自動車システム科	15名	2年
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	10名	1年
	金型技術科	20名	2年
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	15名	2年
	建築科	15名	2年

【出願期間及び試験日等日程】

一般選考（2次募集）	試験日	合格発表
願書受付 令和5年1月16日（月）から 令和5年1月27日（金）まで （当日消印有効）	令和5年2月7日（火）	令和5年2月14日（火）

【出願について】

- 推薦選考又は一般選考に合格しなかった者は、改めて一般選考（2次募集）に出願することができます。推薦選考又は一般選考の第1から第3志望のいずれかに合格した者は、出願することはできません。
- 一般選考（2次募集）については、第2及び第3志望まで認めています。第2及び第3志望科は施設を問わず志望できます。
- 今年度、岩手県立職業能力開発校の一般選考を受験し不合格となった者については、本募集に係る入校検定料は不要です。一般選考の受験票の写しを添付してください。
- 下記のいずれかに該当する者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書（別紙様式）を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。
 - 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けた者
 - 新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる者

1 一般選考（2次募集）

募集料及び募集人員		定員	募集定員
校名	訓練科名	20名	若干名
	自動車システム科	15名	
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	10名	20名
	金型技術科	20名	
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	15名	15名
	建築科	15名	

2 応募資格

高等学校を卒業した者（令和5年3月卒業見込の者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者

3 出願書類

提出書類等	摘要
(1) 出願書類	(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 （正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm） (2) 入校検定料として岩手県収入証紙（2,200円分）を貼付してください。 ※ 今年度、岩手県立職業能力開発校の一般選考を受験し不合格となった者は、本募集に係る入校検定料は不要です。一般選考の受験票の写しを添付してください。
入校願書A・受験票	※ 下記のいずれかに該当する者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書（別紙様式）を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。 ①平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けた者 ②新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる者
身上調書	所定の用紙に記入してください。
調査書	最終卒業（見込みを含む。）学校長が証明し蔽封したもの（開封無効）。なお、指導要録の保存期間満了、統廃合、被災その他の理由によって調査書が提出できない者については、成績証明書でこれに代えることができます（開封無効、発行できない場合は卒業証明書）。 高等学校卒業程度認定試験合格者については、合格証明書と合格成績証明書でこれに代えることができます（開封無効）。
健康診断書	所定の用紙を用いてください。 なお、令和5年3月卒業見込の者は、定期健康診断書の写しにより、これに代えることができます。
受験票送付用封筒	定型封筒（厚紙3号）に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 404円分 の切手（簡易書留料含む）を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

(2) 出願方法

- 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する各職業能力開発校に提出してください。
- 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- 持参する場合は、平日の午前9時から午後5時までです。
- 受験票の交付
受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。
- 出願上の注意事項
一度受理した書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

- 選考場所
第1志望で入校を希望する職業能力開発校
- 選考時間
筆記試験 午前10時～11時30分（90分）、面接 午前11時50分～
- 選考方法
筆記試験（国語、数学）及び面接
※ 筆記試験は、それぞれ国語総合（古文、漢文を除く）、数学Iまでの範囲から出題します。

選考試験受験上の注意事項

- 1 受験票、筆記用具を持参してください。
- 2 試験中は、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計（計算機能や情報端末機能等がないもの）以外の物を机の上に置くことができません。
また、試験中は携帯電話等の電源スイッチを切り、試験が終了するまでカバン等に収納してください。
- 3 試験開始後、30分以上遅刻した者は、受験できません。
- 4 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督員等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

選考結果

- 1 **合格発表**
合格の発表は、次のとおり行います。
ア 受験者あて文書で可否の通知をします。
※ なお、可否の通知については、第2・第3志望のある受験者が、第1志望不合格の場合は、第2志望の訓練科の校より、また、第1・第2志望不合格の場合は、第3志望の訓練科のある校より、可否の通知をします。
イ 合格者の受験番号については、合格発表日の午前10時に、各職業能力開発校に掲示します。また、参考情報として合格発表日の午前10時以降に、岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

- 2 **開示請求**
個人情報保護条例（平成13年岩手県条例第7号）に基づき、試験結果について、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。
ア 受付先
イ 受験した職業能力開発校
合格発表の日から1か月間
[一般選考（2次募集）]
令和5年2月14日（火）～令和5年3月14日（火）
ウ 受付時間
午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く）
エ 請求方法
受験票及び学生証等本人の顔写真が貼付された書類を提示して、開示請求をしてください。請求できる方は、受験生本人に限ります。
オ 開示内容
筆記試験の科目別得点及び面接評定

参考

- 1 **在校経費**
 - ・ 入校料 5,650円（令和4年度入校生）
 - ・ 授業料 118,800円（年額・令和4年度入校生）
 - ※ 納付方法
1年を第1期、第2期、第3期の3回に分けて納付します。納付時期は、第1期が4月、第2期は8月、第3期は12月です。
 - ・ 諸経費
入校時には、上記のほかには教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険（訓練災害保険）等の費用が必要となります。

2 学生寮

自宅からの通学が困難な学生のために、学生寮があります。

施設名	千厩高等技術専門学校	富古高等技術専門学校	二戸高等技術専門学校
定員	23人	18人	40人
寄付金料 (月額)	700円	700円	1,000円
食費・光熱費 等 (月額)	約30,000円 ※食費・光熱費は食事の回数や電気使用料等によって変わる場合があります。		

3 公的融資制度

- 経済的な理由により就学が困難な方には、次の公的融資制度があります。
- ・ 技能者育成資金 [窓口：在校する職業能力開発校]
 - ・ 生活福祉資金（福祉費）[窓口：最寄の市町村社会福祉協議会]
 - ・ 母子父子寡婦福祉資金（修業資金、技能習得資金）[窓口：最寄の広域振興局]
 - ・ 教育一般貸付（国の教育ローン）[窓口：日本政策金融公庫のホームページ又は各支店]

4 授業料等の免除

- ・ 経済的理由によって授業料、入校料の納付が困難な方は、授業料、入校料の全部又は一部が免除となる場合があります。
- ・ 大規模災害（①平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、②平成28年台風第10号、③令和元年台風第19号）により被害を受けた方や、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる方は、授業料、入校料、寄宿舎料の全部または一部が免除となる場合があります。
- ※なお、②平成28年台風第10号及び③令和元年台風第19号による被害を受けた方への授業料等の免除は、令和4年度をもって終了となります。これにより、令和4年度に実施する選考試験に係る「入校検定料」は免除されますが、令和5年度以降の授業料、入校料、寄宿舎料は免除となりません。

5 その他

- ・ 鉄道やバスによる通学者の通学定期や旅客運賃に学生割引が適用されます。
- ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」の適用が受けられる場合があります。
- ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」の対象となります。（市町村への届出が必要となります。）
- ・ 公共職業安定所長の受請指示により入校する方は、訓練期間中に雇用保険又は訓練受請手当等が支給されます。受請指示については、応募の前に最寄の公共職業安定所に求職申込みのうえご相談ください。

高等技術専門学校等一覧

●高等技術専門学校

- 千厩高等技術専門学校
〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字神ノ田60-1
TEL 0191-52-2125 FAX 0191-53-2598
- 宮古高等技術専門学校
〒027-0037 岩手県宮古市松山第8地割29-3
TEL 0193-62-5606 FAX 0193-64-6596
- 二戸高等技術専門学校
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字上野々92-1
TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081

●公共職業安定所（ハローワーク）

- ハローワーク盛岡
〒020-0885 盛岡市紺屋町7-26 TEL 019-651-8811
- ハローワーク沼宮内
〒028-4301 岩手郡岩手町大字沼宮内7-11-3 TEL 0195-62-2139
- ハローワーク釜石
〒026-0043 釜石市新町6-55 TEL 0193-23-8609
- ハローワーク遠野
〒028-0524 遠野市新町2-7 TEL 0198-62-2842
- ハローワーク宮古
〒027-0038 宮古市小山田1-1-1 TEL 0193-63-8609
- ハローワーク花巻
〒025-0076 花巻市城内9-27 TEL 0198-23-5118
- ハローワーク一関
〒021-0026 一関市山目字前田13-3 TEL 0191-23-4135
- ハローワーク水沢
〒023-8502 奥州市水沢東中通り1-5-35 TEL 0197-24-8609
- ハローワーク北上
〒024-0091 北上市大曲町5-17 TEL 0197-63-3314
- ハローワーク大船渡
〒022-0002 大船渡市大船渡町字赤沢17-3 TEL 0192-27-4165
- ハローワーク二戸
〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-1 TEL 0195-23-3341
- ハローワーク久慈
〒028-0051 久慈市川崎町2-15 TEL 0194-53-3374

●岩手県工労働観光部 定住推進・雇用労働室

- 〒020-8570 盛岡市内丸10-1
TEL 019-629-5583
FAX 019-629-5589
- 詳しくは、定住推進・雇用労働室ホームページを
御覧ください



検索

岩手県 職業能力開発施設

URL <https://www.pref.iwate.jp/>

入校生募集

2

次

自動車 システム科

2級自動車
整備士の養成

金型技術科

ものづくりに関わる
金型技術者の養成

募

集

建築科

建築大工
の養成

▶ お問い合わせは各志望校まで

千厩高等技術専門校

〒029-0803 一関市千厩町千厩神ノ田 60-1 TEL.0191-52-2125

■ 自動車システム科/高卒2年課程 定員 20人

宮古高等技術専門校

〒027-0037 宮古市松山第8地割 29-3 TEL.0193-62-5606

■ 自動車システム科/高卒2年課程 定員 15人

■ 金型技術科/高卒1年課程 定員 10人

二戸高等技術専門校

〒028-6103 二戸市石切所字上野々 92-1 TEL.0195-23-2227

■ 自動車システム科/高卒2年課程 定員 20人

■ 建築科/高卒2年課程 定員 15人

●募集日程【2次募集】

募集期間/

令和5年1月16日(月)～1月27日(金)

選考試験日/

令和5年2月7日(火)

合格発表日

令和5年2月14日(火)



令和5年1月

行事予定表

日 曜	行 事	時間	場 所	会 場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
5 木	久慈市 交通指導隊初点検式	14:00～	久慈市	久慈市役所大会議室		久慈市生活福祉部生活環境課	54-8003
5 木	普代村 令和5年二十歳の集い	13:30～	普代村	自然休養村管理センター		普代村教育委員会事務局	35-2711
6 金	久慈市 交通安全祈願祭	14:00～	久慈市	巽山稲荷神社		久慈市生活福祉部生活環境課	54-8003
8 日	久慈市 令和5年二十歳の集い	14:00～	久慈市	アンバーホール		久慈市教育委員会生涯学習課	52-2156
8 日	普代村 消防団出初式	14:00～	普代村	久慈消防署普代分署		普代村総務課	35-2111
8 日	野田村 令和5年二十歳の集い	13:30～	野田村	野田村体育館		野田村教育委員会事務局	78-2936
8 日	野田村 消防団出初式	9:00～	野田村	野田村体育館		野田村総務課	78-2111
8 日	洋野町 令和5年二十歳の集い	13:30～	洋野町	町民文化会館		洋野町教育委員会生涯学習課	65-5411
8 日	洋野町 消防団出初式	10:00～	洋野町	種市役場前・町民文化会館		洋野町総務課防災推進室	65-5918
8 日	[定例]市日(3と8のつく日) 要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
9 月	久慈市 消防団出初式	9:15～	久慈市	アンバーホール		久慈市総務部消防防災課	52-2173
13 金	[定例]市日(3と8のつく日) 要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
15 日	野田村 小正月行事	10:00～	野田村	役場前村民広場		野田村未来づくり推進課	78-2963
18 水	[定例]市日(3と8のつく日) 要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
19 木	久慈東高校生による原木しいたけ 消費拡大アイデア発表会	12:00～	久慈市	県立久慈東高等学校		林務部林業振興課	53-4984
22 日	久慈市郷土芸能祭兼 北緯40°ナニャトヤラ連邦郷土芸能交流祭	調整中	久慈市	アンバーホール		久慈市教育委員会文化課	52-2700
23 月	[定例]市日(3と8のつく日) 要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
28 土	[定例]市日(3と8のつく日) 要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
29 日	[定例]ジョイフルデー(最終土曜日) 要問合せ		普代村	アビーロード商店街		普代村商工会	35-2132

令和5年2月上旬

日 曜	行 事	時間	場 所	会 場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3 金	[定例]市日(3と8のつく日) 要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
4 土	赤ちゃんのためのファーストコンサート	11:00～	久慈市	アンバーホール		久慈市教育委員会文化課	52-2700
7 火	地産地消ふれあい給食の日(しいたけ)	11:30～	久慈市	市立小袖小学校		久慈市産業経済部林業水産課	52-2122
8 水	[定例]市日(3と8のつく日) 要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
10 金	地産地消ふれあい給食会「ほうれんそうの日」	11:50～	久慈市	市立長内小学校		久慈市産業経済部農政課	52-2121
11 土	平庭高原スキー場まつり	11:00～	久慈市	平庭高原スキー場		久慈市山形総合支所産業建設課	72-2129
12 日	「交通安全・防犯・環境衛生」久慈市民大会	13:30～	久慈市	アンバーホール		久慈市生活福祉部生活環境課	54-8003
12 日	藤田一茂杯平庭高原スノーボードバンクドラローム大会	13:00～	久慈市	平庭高原スキー場		久慈市山形総合支所産業建設課	72-2129
12 日	内間木洞まつり	調整中	久慈市	内間木洞		小国自治会	75-2150
13 月	[定例]市日(3と8のつく日) 要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
17 金	自動車整備業界ガイダンス	11:00～	盛岡市	ふれあいランド岩手		二戸高等技術専門学校	0195-23-2227

局長出席 理事・技監(保健所長)出席 部・室長等出席 イベント等については、新型コロナウイルスの影響で中止となる場合がございますので、随時開催状況を確認くださいますようお願いいたします。